

望遠鏡観測部門報告 Report of Telescopic Meteor observations in September,2019. No.427

担当幹事 殿村泰弘 (Tonomura Yasuhiro) 宮城県富谷市 (Tomiyama-shi Miyagi-pref,Japan)

2019年9月の望遠鏡観測の結果を(表-1)に示します。寺迫氏から観測報告がありました。

観測者 Observer	観測地 Locality	夜数 Night	時間 Time	流星数 Meteor			備考 Remarks
				Plot	S'n	Total	
寺迫 正典 (Terasako Masanori)	静岡県浜松市北区 (Hamamatsu shizuoka-pref)	2	160	-	60	60	25cm×51 1.6° L.T. 15cm×25 2.7°Bino.
2019年9月計		2	160	0	60	60	HR 22.5

(表-1) 2019年9月望遠鏡観測結果

Table 1 Summary of the Telescopic Meteor observations in September, 2019

● 出現数変化

2019年9月の出現数変化を(表-2)に紹介します。

UT																
日	開始	JST	終了	JST	分	中央時	観測方向 (Direction)	Plot	Seen	Total	HR	Mag	See	CI	観測者 (Observer)	
6	26	45	27	45	60	6.760	Tri,Per,And,Cas,Cep,Cam,UMi	-	24	24	24.0	12.5	G		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)
6	27	50	28	30	40	6.799	CMi,Cnc,Hya	-	4	4	6.0	11.0	rG		15cm Bino. *27	寺迫 (Terasako. M)
25	26	33	27	33	60	25.752	Per,Cas,Cam,Cep,UMi	-	32	32	32.0	12.5	G		25cm L.T. *51	寺迫 (Terasako. M)
2 Night					160 Min.			0	60	60	22.5					

(表-2) 2019年9月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 2 Telescopic Meteors Observational data in September, 2019

● 光度分布

2019年9月の望遠鏡流星の光度分布は、(表-3)に示すとおりです。

	-5.0	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.	
寺迫 (Terasako. M)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7	20	26		11.0 - 12.5	60	11.05
<b>Total</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7	20	26	0		60	11.05

(表-3) 2019年9月の望遠鏡流星の光度分布

Table 3 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in September, 2019

Date(UT)	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
6.760			2	1	9	12	12.5	24	11.29
6.799		2	1	1			11.0	4	8.75
25.752			2	5	11	14	12.5	32	11.16
<b>Total</b>	0	2	5	7	20	26		60	11.05

(表-4) 2019年9月の望遠鏡流星の各夜の光度分布(寺迫氏)

Table 4 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in September,2019(Terasako)

寺迫氏から、9月の観測についてのコメントが寄せられていますので、以下に紹介します。

藪先生の訃報に接し、私が20代前半に望遠鏡流星の観測を始めたころ、観測報告に光度が記録されていないというので、北極標準星野で流星の明るさに慣れ、報告して欲しいと励まされた事を懐かしく思い出しております。

今月も真夏のごとく暑さが続き、天候に恵まれませんでした。

特記事項ですが、自称「ゼニス・クロス」の観測中、いずれも北方向で、私の観測では比較的明るい2個の、9等級による豆まき現象を観測しました(観測位置は6.76UT  $\alpha$  45度  $\delta$  +48度付近 25.752UT  $\alpha$  57.5度  $\delta$  +71度付近)。今後とも注意が必要かと思えます。

また、25/26の60分の観測でHRが32.0と30越えをしました。これまで3回ほど観測しましたが、そのうち2回は北方向での出現です。

● 幹事から

別項で、藤原氏からの質問と、寺迫氏からの回答について紹介します。寺迫氏は、以前日本流星研究会発足地であった和歌山県金屋で開催された流星会議に参加されていました。氏とは帰りの天王寺駅までの車内で話をしたことを覚えています。(2019年10月23日 記)